

2019年度 環境省「^{ゼブ}ZEB実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業」に 「^{ゼブ}はま寿司市川菅野店ZEB化事業」が採択決定

株式会社ゼンショーホールディングス（代表取締役会長兼社長：小川 賢太郎 本社：東京都港区）の「はま寿司市川菅野店 ZEB 化事業」が、2019年度 環境省「ZEB 実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業」に採択されました。

「ZEB(Net Zero Energy Building、ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)」とは、快適な室内環境を実現しながら、省エネや再生可能エネルギーの利用を通じ、年間の一次エネルギー消費量を正味(ネット)でゼロにすることを目指した建物のことです。

環境省は業務用建築物における ZEB の実現達成という政策の推進、およびその普及を目的に、省エネ、省CO₂性の高いシステム・設備機器等の導入にかかる費用の一部を行政が支援する「ZEB 実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業」を推進しています。

「ZEB 実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業」に採択された「はま寿司市川菅野店 ZEB 化事業」では、太陽光発電による自然エネルギーを活用し、75%以上のエネルギー消費量の削減を実現する「Nearly ZEB」認証※の取得を目指します。

ゼンショーグループは今後も、お客様にとって快適で環境に配慮した店舗づくりに努めてまいります。

◇はま寿司市川菅野店 概要

- ・所在地：千葉県市川市
- ・建設終了予定：2020年3月

※建設終了日は前後する可能性があります。

ZEBの詳細はこちら→環境省「ZEB PORTAL - ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ゼブ）ポータル」

<http://www.env.go.jp/earth/zeb/index.html>

※建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)に基づき、省エネ性能を第三者機関に評価してもらった認証のこと。

実現したエネルギー消費量の削減率によって取得できる認証は異なり、ZEBに関する認証は以下の3種類。

エネルギー消費量を50%以上削減すると「ZEB Ready」、75%以上削減すると「Nearly ZEB」、100%以上の削減で「ZEB」の認証が取得できる。

以上